

◆ 今週のコメント

- ・ レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(男性, 70歳代)あり, 症状は発熱, 下痢です。推定感染地域は国内で, 推定感染経路は不明です。レジオネラ肺炎は, 乳幼児や高齢者, 闘病中で抵抗力が低下している人が発病しやすく, 健康人でも疲労等で体力が落ちている時に発病することがあるため, 注意が必要です。
- ・ 侵襲性インフルエンザ菌感染症の報告が1例(男性, 60歳代)あります。症状は発熱, 肺炎, 菌血症で推定感染地域は国内です。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染となっています。本年初めての報告です。

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

- ・ 手足口病の定点当たり報告数は1.39(57例)で, 前週 0.90(37例)に比べ増加し, 過去5年平均値を上回る状態が続いています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 5例(肺結核 3例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 3例
【1月以降の累積報告数 115例(肺結核 57例, その他結核 34例, 潜在性結核感染者 24例)うち喀痰塗抹陽性 32例】
- ・ 四類: レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 11例】
- ・ 五類: 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 1例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0. 21	14
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6. 12	251
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1. 68	69
	③ 手足口病	1. 39	57
	④ 流行性耳下腺炎	0. 39	16
	⑤ 突発性発しん	0. 37	15
眼科	流行性角結膜炎	0. 60	6

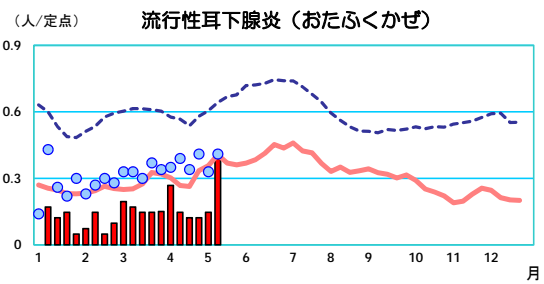
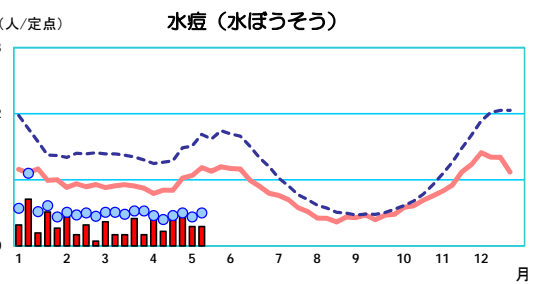
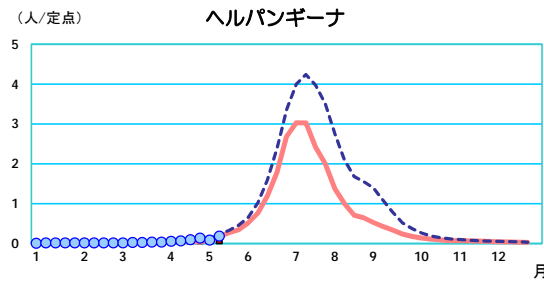
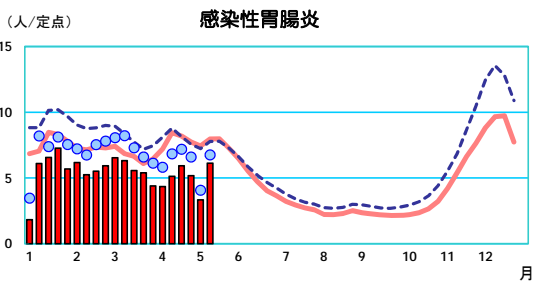
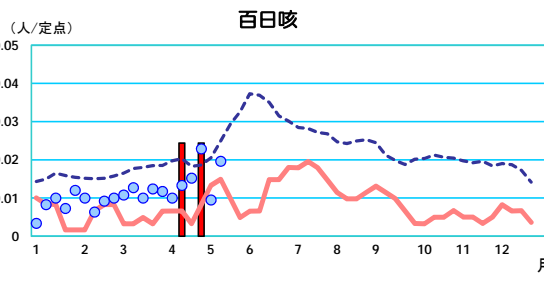
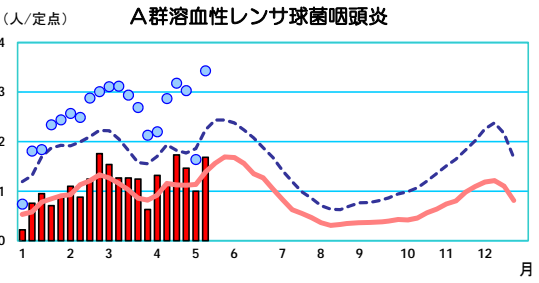
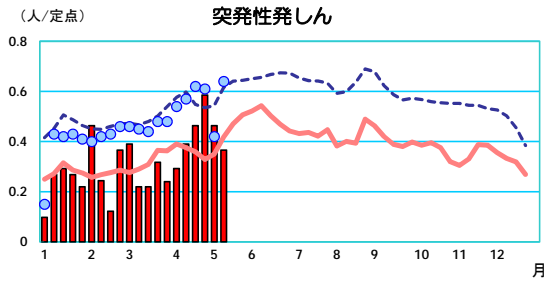
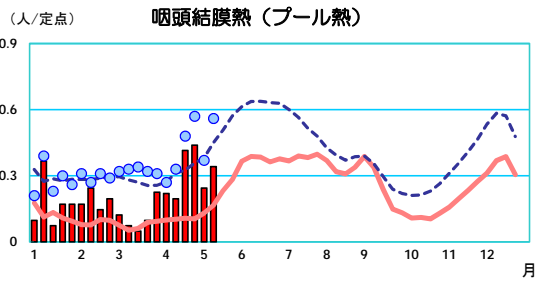
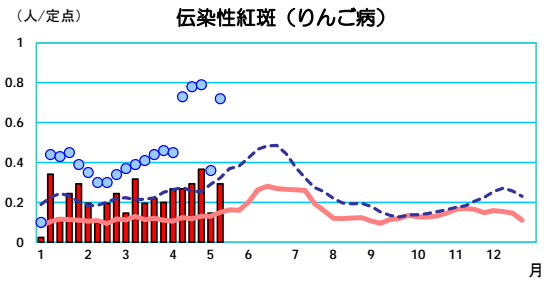
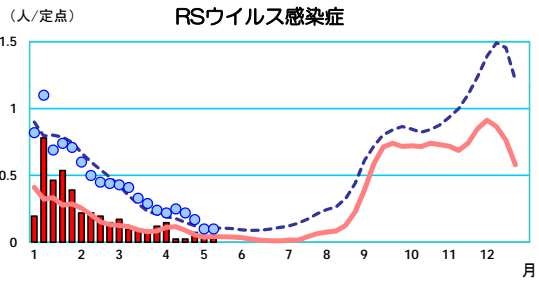
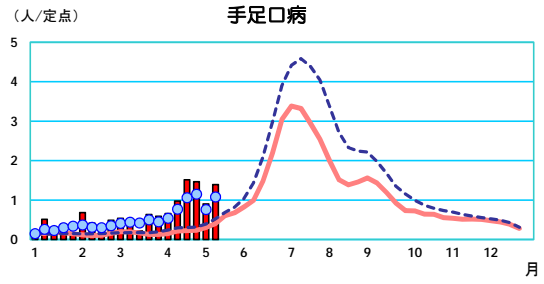
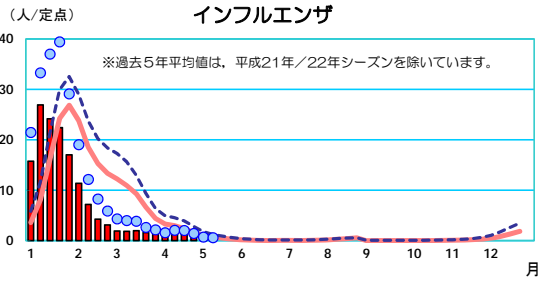
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年5月20日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第20週(5月11日～5月17日)トピックス: <手足口病>

京都市及び全国の発生動向

手足口病の定点当たり報告数は1.39(57例)で、前週 0.90(37例)に比べ増加し、過去5年平均値を上回る状態が続いています。さらに、過去5年間の同時期と比較して最も多かった平成22年に次ぐ報告数となっています。都道府県別では、43都道府県で前週より増加しており、西日本地域での報告が多くなっています。

症状及び感染経路

本疾患は、ウイルスの感染によって起こり、手のひら、足の裏、口の中の粘膜などに水ぶくれができる感染症です。例年、子どもを中心に7月～8月に流行します。感染してから3～5日後に手足等に水ぶくれが出ます。主な感染経路は飛沫感染ですが、水ぶくれの内容物や便の中のウイルスが手を介して口や眼などの粘膜に入る経口及び接触感染もあります。特に、かかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設では注意が必要です。

予防

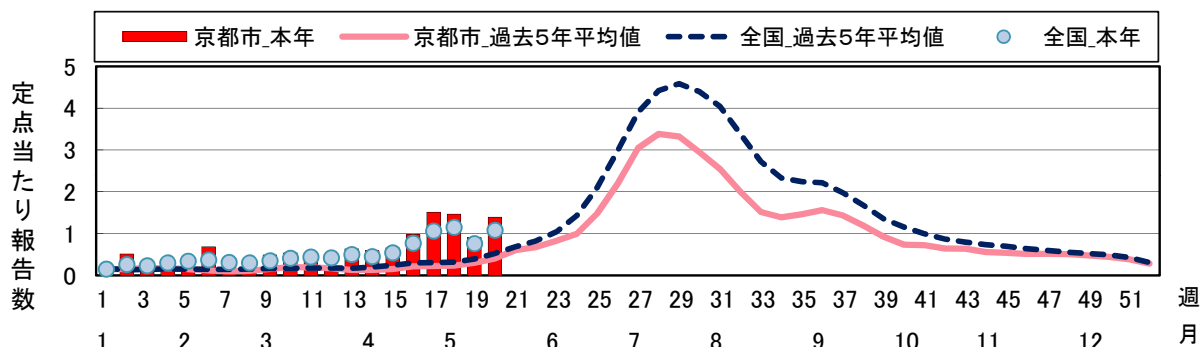
しっかりと手を洗うことや排泄物を適切に処理することです。手洗いは流水と石けんで十分に行ってください。また、保育施設ではタオルの共用を避けましょう。症状がおさまった後も長期間(2～4週間)、便の中にはウイルスが含まれますので、トイレの後、オムツ交換の後及び食事の前にはしっかりと手洗いしましょう。

なお、適切な手洗い方法を京都市情報館「京都市こどもの感染症(平成27年4月号)」で紹介していますのでご覧ください。

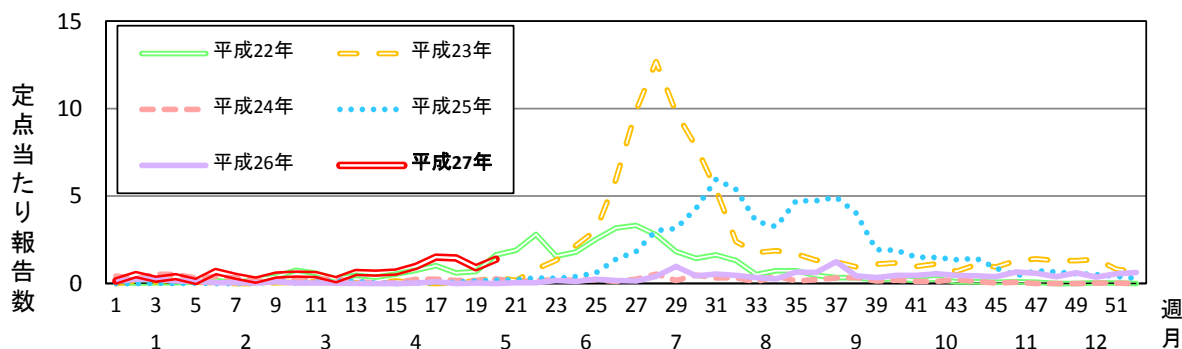
○京都市情報館ホームページ「京都市こどもの感染症」

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000146238.html>

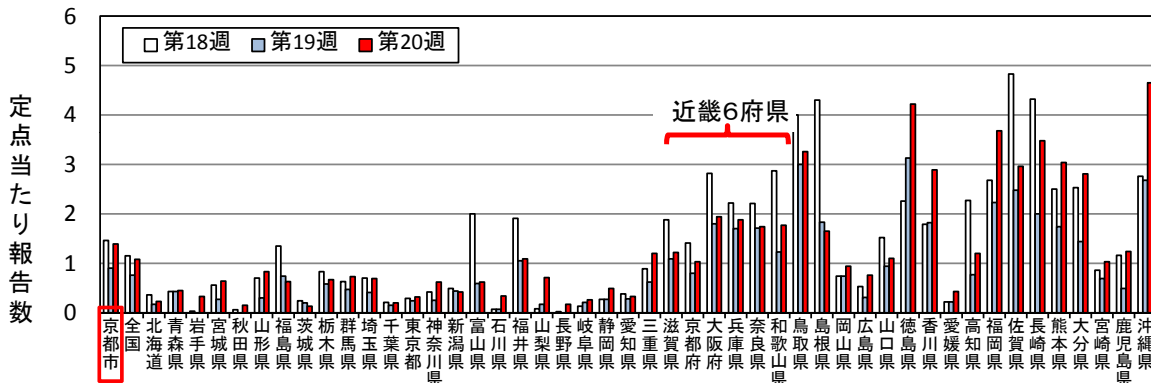
本市及び全国の定点当たり報告数の推移



京都市の過去5年間の流行状況



都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第20週

疾病,行政区別報告数

平成27年5月11日～平成27年5月17日

データ入手日:平成27年5月20日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	1	-	5	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-						
上京	1	-	1	3	8	1	2	-	1	-	1	-	-	-						
左京	2	-	2	9	41	-	2	-	1	-	-	-	-	1						
中京	-	-	-	1	14	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1	1	-	1	15	-	2	1	-	-	-	1								
山科	2	-	4	5	6	-	2	-	-	-	-	-	-	1						
下京	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-								
南	3	-	1	6	29	1	4	1	2	-	-	2								
右京	-	-	2	15	45	3	16	3	4	-	1	5	-	3						
伏見	5	-	4	16	49	2	24	4	5	-	3	4	-	1						
西京	-	-	-	8	41	2	4	3	1	-	1	2	-	-						
京都市計	14	2	14	69	251	12	57	12	15	-	6	16	-	6	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点あたり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	0.25	-	1.25	0.75	0.25	-	-	0.25	-	-	0.25	-	-						
上京	0.20	-	0.33	1.00	2.67	0.33	0.67	-	0.33	-	0.33	-	-	-						
左京	0.29	-	0.50	2.25	10.25	-	0.50	-	0.25	-	-	-	-	1.00						
中京	-	-	-	0.33	4.67	0.67	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	0.33	0.50	-	0.50	7.50	-	1.00	0.50	-	-	-	0.50								
山科	0.29	-	1.00	1.25	1.50	-	0.50	-	-	-	-	-	-	1.00						
下京	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-								
南	0.60	-	0.33	2.00	9.67	0.33	1.33	0.33	0.67	-	-	0.67								
右京	-	-	0.40	3.00	9.00	0.60	3.20	0.60	0.80	-	0.20	1.00	-	3.00						
伏見	0.45	-	0.57	2.29	7.00	0.29	3.43	0.57	0.71	-	0.43	0.57	-	0.50						
西京	-	-	-	2.00	10.25	0.50	1.00	0.75	0.25	-	0.25	0.50	-	-						
京都市計	0.21	0.05	0.34	1.68	6.12	0.29	1.39	0.29	0.37	-	0.15	0.39	-	0.60	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第20週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年5月11日～平成27年5月17日

データ入手日:平成27年5月20日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	14	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	3	2	1	2	-	1	2	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	14	-	4	4	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	69	-	1	1	17	12	10	8	5	3	2	3	1	5	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	251	2	14	47	25	27	18	12	17	18	10	11	23	7	20	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢3	12	-	1	2	1	2	2	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	57	-	5	22	13	9	2	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	12	-	-	3	-	5	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	15	-	10	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	6	-	1	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	16	-	-	1	1	1	3	1	6	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.21	-	-	0.01	-	-	0.03	-	-	-	-	-	0.04	0.03	0.01	0.03	-	0.01	0.03	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.34	-	0.10	0.10	0.05	0.02	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	1.68	-	0.02	0.02	0.02	0.41	0.29	0.24	0.20	0.12	0.07	0.05	0.07	0.02	0.12	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	6.12	0.05	0.34	1.15	0.61	0.66	0.44	0.29	0.41	0.44	0.24	0.27	0.56	0.17	0.49	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢3	0.29	-	0.02	0.05	0.02	0.05	0.05	0.02	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	1.39	-	0.12	0.54	0.32	0.22	0.05	0.05	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.29	-	-	0.07	-	0.12	-	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.37	-	0.24	0.10	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.15	-	0.02	-	0.07	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.39	-	-	0.02	0.02	0.02	0.07	0.02	0.15	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	0.20	0.30	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第20週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年5月20日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	71	104	120	59	27	14
RSウイルス感染症	6	1	1	3	2	2
咽頭結膜熱	9	8	17	18	10	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	46	71	60	41	69
感染性胃腸炎	178	210	243	212	137	251
水痘	19	9	16	22	12	12
手足口病	27	40	62	60	37	57
伝染性紅斑	11	11	12	15	6	12
突発性発しん	12	16	19	24	19	15
百日咳	-	1	-	1	-	-
ヘルパンギーナ	2	4	1	3	4	6
流行性耳下腺炎	11	6	5	5	6	16
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	5	2	3	-	6
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	402	461	569	485	301	474

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	1.04	1.53	1.76	0.87	0.40	0.21
RSウイルス感染症	0.15	0.02	0.02	0.07	0.05	0.05
咽頭結膜熱	0.22	0.20	0.41	0.44	0.24	0.34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.32	1.12	1.73	1.46	1.00	1.68
感染性胃腸炎	4.34	5.12	5.93	5.17	3.34	6.12
水痘	0.46	0.22	0.39	0.54	0.29	0.29
手足口病	0.66	0.98	1.51	1.46	0.90	1.39
伝染性紅斑	0.27	0.27	0.29	0.37	0.15	0.29
突発性発しん	0.29	0.39	0.46	0.59	0.46	0.37
百日咳	-	0.02	-	0.02	-	-
ヘルパンギーナ	0.05	0.10	0.02	0.07	0.10	0.15
流行性耳下腺炎	0.27	0.15	0.12	0.12	0.15	0.39
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	0.50	0.20	0.30	-	0.60
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	9.27	10.61	12.87	11.48	7.08	11.88

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。